

それいゆぷらざ（女性センター）を知っていますか？

それいゆぷらざは、性別等にかかわらず、誰もが住みやすい地域社会を目指して、男女平等の推進に関する施策を実現するための総合的な拠点施設として、平成25年1月に開設されました。今回のコラムでは、それいゆぷらざについて簡単にご紹介します。

○「それいゆぷらざ」ってどんな意味？

女性センターの愛称です。応募総数143作品の中から、朝霞市男女平等推進審議会にて選ばれました。「それいゆ」はフランス語で「太陽」を意味し、女性も男性も「それいゆ」のように光り輝けるよう応援する場所となるようにとの願いが込められています。

○女性しか利用できないの？

性別にかかわらずご利用いただけます。

○どんなことをしているの？

男女平等社会の実現に向けた情報の収集や提供を行っています。具体的にはセミナーやイベントの開催、男女平等に関するさまざまな図書約690冊を備え、貸し出し等を行っています。

また、相談事業として、配偶者等からの暴力に関する相談や女性の悩みごと（夫婦関係・職場の対人関係等）に関する女性総合相談を実施しています。

一人ひとりが個性と能力を発揮できる社会の形成には、性別だけで生き方や考え方を押し付けるような役割分業意識の解消が必要です。それいゆぷらざでは、誰もがいきいきと暮らし続けられる「男女平等社会」の実現に向け、皆さんと共に考え歩いていく場所でありたいと願っています。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

（次回は1月号に掲載します。）

